

報道関係者各位

クロスキャット、AI 活用を支える 「データ活用アドバイザーサービス」を提供開始

～AI・BI 活用が進まない原因に向き合い、データ活用の前段階から伴走～

株式会社クロスキャット（本社：東京都港区、代表取締役社長：山根 光則、以下 クロスキャット）は、長年にわたる BI ビジネスで培った知見やノウハウ、導入実績を活かした新サービスとして、AI 活用を支える「データ活用アドバイザーサービス」の提供を開始します。

AI や高度なデータ分析への関心が高まる一方で、企業の現場では「AI を活用したいが、どこから手を付ければよいかわからない」、「BI は導入したものの、データが未整備でうまく活用できていない」といった課題が顕在化しています。当社は、こうした課題の多くが AI や BI 導入以前のデータ整備のフェーズに起因していることを、長年の DX プロジェクトを通じて確認してきました。

当社はこうした課題に対し、AI や BI 活用に関する PoC やデータ整備の支援で蓄積してきた多くの実績や知見、ノウハウを活かし、本サービスを開発しました。その取り組みの一例として、株式会社東急レクリエーションとのプロジェクト（※）があげられます。映画館データを可視化し、マーケティングデータとの連携を段階的に進めることで、データ抽出から資料化までにかかる時間を短縮し、意思決定スピードの向上や PDCA サイクルの高度化を実現するなど、具体的な成果につながっています。

（※）取り組み事例 <https://www.xcat.co.jp/ja/news/news2026041611.html>

「データ活用アドバイザーサービス」は、AI 導入の効果を高めるうえで重要な要素となるデータ整備について、現状整理から課題解決方針の策定までを支援します。具体的には、お客様が保有するデータを“活用できる状態”に整えるために、データの集め方、扱い方、データシステム基盤の運用体制など、複数の観点から現状を整理し、実践的な方針を導き出します。このサービスにより、お客様は AI を効果的に活用するために必要な「整ったデータ基盤」を構築し、データドリブンな意思決定や業務高度化を進めることができます。

データ活用 アドバイザーサービス



こんなお悩みありませんか？

- 01 データ活用 (BI・AI 利用) をしたいが、何から始めればよいかわからない
- 02 データが未整備で、活用がうまくいかない

良いデータ活用は、整ったデータから。
データを「**どう整えればよいか**」を
ともに考えます

クロスキャットは今後も、当社独自の DX 推進支援フレームワーク「CC-Dash」 (<https://xcc-dash.jp/>) のサービスラインナップを拡充してまいります。そして、AI 時代における実践的なサービスの提供を通じて、お客様の DX 推進に貢献してまいります。

■「データ活用アドバイザーサービス」の概要

「データ活用アドバイザーサービス」は、AI や BI の活用を見据え、企業が保有するデータを「活用できる状態」に整えるためのアドバイザーサービスです。データ、システム基盤、データの見せ方・使い方、運用体制といった複数の観点から現状を整理し、今後の AI や BI の活用につながる実行可能な方針を導き出します。当社は、BI ビジネスを中核事業の一つとして、長年にわたりデータ分析基盤の構築・活用支援に取り組んできました。その中で蓄積してきた、「どのようなデータ整備が AI や高度分析に効くのか」、「どこでつまずくと活用が止まるのか」といった実践的な知見を、本サービスに集約しています。

【AI-Ready な状態をつくるための主な支援内容】

AI 活用を見据えた既存データの整理

- ・データの全体像を可視化するデータ鳥観図の作成
- ・データフローの整理・構造化

AI・BI 活用につなげるデータ活用要件の整理

- ・分析軸・KPI の整理
- ・AI・BI 活用を前提とした分析機能の検討

継続的な AI 活用を支える非機能要件の整理

- ・利用ユーザーの整理
- ・パフォーマンス、セキュリティ要件の整理

■CC-Dash(シー・シー・ダッシュ/CC-Digital activation service hub)について

「CC-Dash」 (<https://xcc-dash.jp/>) は、データ活用によってお客様の DX 推進を支援する当社独自のフレームワークです。DX を推進する際の各フェーズ (①知る ②つくる ③集める ④整える ⑤分析する ⑥活かす) における様々な課題に対し、テンプレート化と各種コンサルティングサービスをお客様に提供しています。加えてアライアンス等によってソリューションサービスのラインナップを随時追加・拡充していくことで、お客様の DX 推進状況に合わせた支援策をワンストップで提供します。



■株式会社クロスキャット 会社概要

銀行やクレジット、保険、官公庁など社会インフラ分野を支える独立系 IT 企業。システムインテグレーション事業および BI ビジネスを中心とした DX 事業を展開し、年間 1,200 件の IT プロジェクトを支援しています。

代表者：代表取締役社長 山根光則

所在地：東京都港区港南 1-2-70 品川シーズンテラス 20 階

設立：1973 年 6 月

事業内容 : システム開発、BI ビジネス、自社プロダクト開発・提供

上場市場 : 東京証券取引所 プライム市場

URL : <https://www.xcat.co.jp/>

※文中に記載された会社名、商品・製品名、サービス名は各社の登録商標または商標です。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社クロスキャット DX 営業統括部 : 菊地

営業直通電話 : 03-3474-5201 (平日 9:00~17:30) E-mail : sales@xcat.co.jp

本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先

株式会社クロスキャット 経営企画部 広報担当 : 森田

代表電話 : 03-3474-5251 (平日 9:00~17:30) E-mail : pr@xcat.co.jp
